

平成27年8月24日

保土ヶ谷区長

菅井 忠彦 様

第21期保土ヶ谷区民会議

代表委員 小林 由美子



平成27年度「地域のつどい」で出された
行政に対する検討依頼事項の提出について

平素は保土ヶ谷区民会議の活動推進に際しまして、多岐にわたりご支援・ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

今年度の「地域のつどい」は、6月22日から7月3日までの間に区内6カ所で開催して、延べ576名の参加がありました。

各会場には区長はじめ多くの幹部職員の出席を賜り、区民の生の声を聞いていただきましたことに感謝しております。

さて、6カ所の話し合いで出された意見の中から、行政への提言・要望をまとめ、検討依頼事項としてここに提出致しますので、ご検討のうえ善処いただきますようお願い申し上げます。

平成27年度「地域のつどい」提言・要望事項

高齢者問題	5件
防災(拠点)問題	4件
交通(安全)問題	6件
道路問題	6件
環境・ごみ問題	2件
河川対策	2件
子育て支援	2件
旧県税事務所の跡地利用	1件
市街化調整計画	1件
AED 問題	1件
危険箇所(崖地、急傾斜地)問題	4件
連合自治会問題	1件
自治会問題	1件
環境事業推進助成金問題	1件
地域の安全対策	1件
健康増進推進策について	3件

合計 41件

【高齢者問題】

- 1-1 毎月、町内会館で70歳以上一人暮らしの方の食事会「ほのぼの会」を開催(12~13名)。以前は行政から助成がありました。今は一部です。全部とは言いませんが、もう少し助成を増やしてもらいたいと思います。(6/29)
- 1-2 外出に大変苦労している高齢者が増えています。坂に手すりがあれば外出する機会が増えると思います。簡単にはいかないかもしれませんが手すりの設置をお願いします。(6/26)
- 1-3 高齢で神経痛、腰痛の方が多くいます。そのような方のために、坂に小さなベンチ(休憩設備)などを置いてもらいたいです。同様に国道1号線沿いに高齢歩行者のための休憩場所(ベンチなど)が欲しいと思います。(6/26、29)
- 1-4 私たちの団地は高齢者、一人暮らしの女性が増えています。災害時はもちろん、降雪時に雪掻きもできない状態です。中・高生などのボランティアをお願いしたいと思います。(7/3)
- 1-5 要介護1、2の人を看るボランティア組織ができると聞きました。保土ヶ谷区ではこの取り組みはどこまで進んでいますか。(6/22)

【防災(拠点)問題】

- 2-1 災害発生時の避難場所として今井小学校が指定されています。これ以外に防犯センターも利用できるようにして欲しいと思います。(7/3)
- 2-2 新桜ヶ丘地区は高台にあるため、災害時の水の補給が心配です。井戸マップというようなものはありますか。(7/3)
- 2-3 笹山小学校が防災拠点ですが、山の上なので多くの高齢者は行くことができません。近くの中学か他の小学校に変えていただけないでしょうか。同様に西谷中学の防災拠点も高齢者は行けません。川島小学校か上星川小学校に変えられないでしょうか。(6/22)
- 2-4 防災拠点と学区の地域割りはどのようにして決められるのでしょうか。教えてくださいたいと思います。(6/22)

【交通(安全)問題】

- 3-1 狩場町方面から区役所へ行くのが不便です。岩崎ガードを通過して行くバスは1日2本ありますが、区役所へ行くような時間帯にはありません。バスの乗り換えなしで区役所へ行けるようにお願いします。(6/26)
- 3-2 新桜ヶ丘地区では総合病院がある東戸塚に行く高齢者が多くいます。小型バスでも良いので東戸塚へ行く直行バスの運行をお願いします。(7/3)
- 3-3 保土ヶ谷橋交差点から戸塚方面の1キロぐらいの間に押しボタン式横断歩道が3~4カ所ありますが待たされるし、いつ変わるかわからないので、なかなか渡れない状態です。カウントダウン式の歩行者用信号機に変えられませんか。(6/26)
- 3-4 保土ヶ谷駅東口は朝夕の送迎の自家用車がとても多いです。直進のみでUターンはできないはずなのに、違反してUターンする車があとを断たなくて危険。交通安全のために善処をお願いします。(6/26)

- 3-5 西谷駅前の信号、歩道橋を変更して欲しいです。歩道橋は撤去して横断歩道にして歩行者優先にしてください。(6/22)
- 3-6 雨よけのあるバス停と、ないバス停との差は何かあるのですか。(6/29)

【道路問題】

- 4-1 道路脇の植栽が生長して人や車の通行を阻害しています。道路標識も見えなくなったり、通学路でも防犯灯に植栽が被っています。それが個人宅の植栽だと言いつらい。土木事務所など行政から所有者に注意・指導・調整をお願いできないでしょうか。(6/25)
- 4-2 鎌倉街道の桜の木を切ったあとの植樹、品種の決定はいつになるのでしょうか。(6/25)
- 4-3 瀬戸ヶ谷小学校から英連邦墓地方面にかけて、道路が穴だらけで通行しづらいです。一部が私道になっているため、自治会でコンクリートを埋めています。私道であっても行政でバックアップをお願いします。(6/26)
- 4-4 保土ヶ谷区の道路点検の際、車両での点検だけでは小さな穴などは見落とされます。歩行、自転車、バイクを使っての点検もお願いします。例えば、元町ガードから神奈川坂をバイクで走行すると、道路はデコボコで事故が起きそうな状態です。(7/3)
- 4-5 鴨居—上飯田線道路は通学路になっていますが、とても狭く交通量は多いです。それなのに産業道路の名が付いています。大型トラックも通行。昔、新井小学校の児童の事故死もありました。この道路の拡張について市は平成9年に新井中学で地元説明会を行い、測量も済んでいます。平成15年完成と聞いていましたが、その後何の説明もありません。どのようになっていますか。早い対策をお願いします。(6/22)
- 4-6 高齢者、障がい者(車いす)のために、車道と歩道との段差をなくしてください。転ぶ人が多くいます。段差を斜めにカットすれば解決すると思います。(6/22)

【環境・ごみ問題】

- 5-1 保土ヶ谷駅西口公園の清掃をしています。たばこの吸い殻、びん、缶のポイ捨てにあきれています。以前、ごみカゴが設置してありましたが撤去されました。再設置をお願いします。(6/25)
- 5-2 保土ヶ谷駅東口通路(階上)が汚く、電気も暗くごみもあります。駅前の景観美化をうたっているのので何とかして欲しいと思います。(6/26)

【河川対策】

- 6-1 元町橋の所の河川修理のため土嚢を積みましたが、昨年、その土嚢が破れて宿場橋の所に土砂が堆積しました。河川局の対応は1時間あたり降雨量50ミリ対応との回答です。70ミリ対応でなければ危険だと思いますので検討をお願いします。また、外川神社あたりに、流れてきた草、土砂がたまっています。清掃などの対応をお願いします。(6/26)
- 6-2 菅田川の改修工事は終わったのですか。豪雨の時にバイパス管(西谷商店

街の地下を通っている)を見ると、管の5分の1ぐらいの水位しかありません。工事は未完成なのではないでしょうか。菅田川改修案が出て25年も経つのに、住民は安心できないので早い対策をお願いします。(6/22)

【子育て支援】

7-1 横浜市も第2子、第3子出産時に休職すると、第1子は保育園を出なければなりません。これでは、安心しての子育てはできません。空き家、マンション空き室などを活用して保育施設を作れば、この問題を解消できるのではないのでしょうか。(7/3)

7-2 子どもの遊び場(公園)をもっと増やしてください。その中に砂場、遊具などを充実させてください。(6/22)

【旧県税事務所の跡地利用】

8 県税事務所の跡地が空いています。利用計画があるか県に問い合わせたら考えていないとのこと。県は市と譲渡契約する意思があり、市は利用計画を今後考えていくとのこと。この辺に住民が集まる場所がないので、ケアプラザやコミュニティセンターなどの地域の活動拠点設置を是非考えてください。(6/26)

【市街化調整計画】

9 私たちの住む地域には仏向の原、川島の原など緑が多く、農地も多いです。しかし、宅地が少なく若い人たちは住めません。市街化調整計画の見直しや農地の特例の条件緩和をするなどで宅地を増やしてください。行政ではどのように考えているか教えてください。(6/29)

【AED 問題】

10 何か起きたら AED を使うことを勧められますが、他所から持ち出すのは気が重いです。行政から、遠慮なく持ち出して使っても良いと、設置者、住民に PR していただきたいと思います。(6/26)

【危険箇所(崖地、急傾斜地)問題】

11-1 土砂災害警戒区域とはどういうものですか。教えてください。(6/26)

11-2 瀬戸ヶ谷橋から瀬戸ヶ谷小学校に向かう坂の斜面。今回作成されたハザードマップでは土砂災害警戒区域に入っています。近くで土砂災害が発生したとき、斜面をブルーシートで覆い土嚢を積む工事をしましたが、現在もそのまま豪雨があったら心配です。工事は妥当なものか、その経緯も説明してください。(6/26)

11-3 ビール坂反対側が県の急傾斜地の指定になっています。5年、10年の間に危険性があるとか、県で崩壊検査対策をするのか教えてください。(6/26)

11-4 住んでいる地域に、ハザードマップでがけ崩れの危険表示が出ました。表示に至る経緯や、該当地域に住むうえでの注意点や、区役所の対応方針を教えてください。(7/3)

【連合自治会問題】

- 12 保土ヶ谷地区連合自治会は14自治会で構成されています。しかし、岩井町西口自治会は距離が離れていて連合の催しに参加しにくいです。連合自治会の組み替え検討をお願いします。(6/26)

【自治会問題】

- 13 自治会役員の高齢化が進んでいます。老齢化すると気力、体力が続きません。若手に声をかけてもその気になってくれません。また若手の自治会加入者は少ないです。行政のなんらかの対策をお願いします。(6/26)

【環境事業推進助成金問題】

- 14 環境事業推進委員会の助成金配布問題について、補助金を地区の委員人数に応じた配分方式を提案します。現状の活動費は1地区一律4万円と委員人数×2千円。これでは委員数の多少により、委員一人あたりの単価が不平等となっています。1地区一律4万円とせず、5名、10名、20名、30名単位程度で、補助金を配分する方式を提案します(6/25)

【地域の安全対策】

- 15 昨年も発言したが、町内にアルコール依存症(?)の男性が、住民に対し暴言、脅迫、夜間の電話などの迷惑をかけています。警察もこの件は掌握しているが、男性は警察を舐めきっていて町内は困り切っています。男性への取り締まりとケアの両面の対応をお願いします。(6/22)

【健康増進推進策について】

- 16-1 市長も推奨していますように、健康増進のためのウォーキングの重要性は皆さまご承知の通りです。このウォーキングを各地域で定期的を実施するためには、リーダーの養成と資金確保が必須です。区では、リーダー養成の推進を、そして、各自治会では、資金援助等の支援をお願いします。(6/22)
- 16-2 保健活動推進委員の活動の中に、リーダー養成やウォーキング実施の企画立案等を積極的に取り入れていただければと思います。(6/22)
- 16-3 健康増進のため、朝のラジオ体操を(シニア対象を中心に)区全体に広がるよう、ぜひ企画・実施してください。(6/22)